EPSON

ESC/Label コマンド一覧

CW-C8000 シリーズ

M00155101
Rev. B

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載、複写、複製、改ざんすることは固くお断りします。
2. 本書の内容については、予告なしに変更することがあります。最新の情報はお問い合わせください。
3. 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については、上項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

商標

Zebra Technologies Corporation および ZPL II は Zebra Technologies Corporation 社の商標または登録商標です。
その他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

©Seiko Epson Corporation 2023-2024

この文書について

本書は、ESC/Label コマンドリファレンスガイド（Rev. K）に記載しているコマンド情報をコマンド名のアルファベット順で一覧表示し、機種情報を含みます。

改訂履歴

Revision	概要
A	新規制定
B	^BC 説明欄に UCC/EAN モードにおける AI の対応水準年月を追記
	^BX 定義域変更
	^CF 定義域変更
	^GF 定義域変更
	^GS 定義域変更
	^S(CLP,O 定義域変更
	^S(CLP,T 定義域変更
	~TA 定義域変更
	付録 表 A-1 プリンターエラーの一覧 エラー追加 IC MC

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^A		フォント	フィールドの文字列描画に用いるフォントを設定します。	Text	^Afo,h,w	f：フォント識別子	0≦f≦9、アルファベット大文字（A～Z）	0≦f≦9、アルファベット大文字（A～Z）		^A	Low
						o：フィールドの向き	o=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B：270°回転（時計方向）	o=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B：270°回転（時計方向）			
						h：文字高さ[dot]	0≦h≦9999	0≦h≦3000			
						w：文字の幅[dot]	0≦w≦9999	0≦w≦3000			
^A@		フォントファイル	フィールドの文字列描画に用いるフォントを設定します。	Text	^A@o,h,w,d:f.x	o：フィールドの向き	o=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B：270°回転（時計方向）	o=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B：270°回転（時計方向）		^A@	Low
						h：文字高さ[dot]	0≦h≦9999	0≦h≦3000			
						w：文字の幅[dot]	0≦w≦9999	0≦w≦3000			
						d：フォント格納ドライブ	d=R/E/B/A/Z R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー Z：書き換え不可メモリー	d=R/E/B/A/Z R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー Z：書き換え不可メモリー			
						f：フォントファイル名	8文字以内のASCIIコード	8文字以内のASCIIコード			
						x：拡張子	x=FNT/TTF/TTE/DAT	x=FNT/TTF/TTE/DAT			
^B(Q		Micro QR Code	QR Codeより小さなシンボルサイズを実現するMicro-QR Codeのシンボルを生成します。	Barcode	^B(Qo,v,s	o：Micro QR Codeのフィールドの向き	o=N（固定） N：標準	o=N（固定） N：標準			Low
						v：Micro QR Codeのバージョン	v=0/1/2/3/4 0：自動 1：M1 (11 x 11) 2：M2 (13 x 13) 3：M3 (15 x 15) 4：M4 (17 x 17)	v=0:自動			
						s：Micro QR Codeのモジュールサイズ[dot]	1≦s≦99	1≦s≦40			

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^B(R		GS1 Databar (HRI文字付加可能)	^B(Rコマンドは、^BRコマンドと同様にGS1 DataBarを生成します。HRI文字を付加できます。	Barcode	^B(Ra,b,c,d,e,f,g	a：フィールドの向き	a=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B：270°回転（時計方向）	a=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B：270°回転（時計方向）			Low
						b：バーコードまたはシンボルのタイプ	1≦b≦12 1：GS1 DataBar 2：GS1 DataBar Truncated 3：GS1 DataBar Stacked 4：GS1 DataBar Stacked Omnidirectional 5：GS1 DataBar Limited 6：GS1 DataBar Expanded 7：UPC-A 8：UPC-E 9：EAN-13 10：EAN-8 11：UCC/EAN-128およびCC-A/CC-B 12：UCC/EAN-128および CC-C	1≦b≦12 1：GS1 DataBar 2：GS1 DataBar Truncated 3：GS1 DataBar Stacked 4：GS1 DataBar Stacked Omnidirectional 5：GS1 DataBar Limited 6：GS1 DataBar Expanded 7：UPC-A 8：UPC-E 9：EAN-13 10：EAN-8 11：UCC/EAN-128およびCC-A/CC-B 12：UCC/EAN-128および CC-C			
						c：バーコードまたはシンボルの拡大率	1≦c≦99	1≦c≦40			
						d：セパレーターの高さ	d=1/2	d=1/2			
						e：バーコード部分の高さ[dot]	1≦e≦32000	1≦e≦24000			
						f：セグメント数	2≦f≦22、偶数のみ有効 Compositeの場合は4以上	2≦f≦22、偶数のみ有効 Compositeの場合は4以上			
						g：HRI文字の付加指定・解除	g=Y/N Y：指定 N：解除	g=Y/N Y：指定 N：解除			
^B(V		バーコード印刷検証機能の設定	^B(Vコマンドはバーコード検証機能の有効・無効を切り替えます。	Barcode	^B(Va	a：バーコード印刷検証機能	a=Y/N Y：有効 N：無効	a=Y/N Y：有効 N：無効			Low

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^B0		Aztec Code	フィールドにAztec Codeシンボルを設定します。	Barcode	^B0o,m,e,t,i,n,id	o：Aztec Codeのフィールドの向き	o=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B：270°回転（時計方向）	o=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B：270°回転（時計方向）		^B0	Low
						m：Aztec Codeのモジュールサイズ	1≦m≦99	1≦m≦40			
						e：Aztec Codeの拡張チャネル解釈(ECI)の有効・無効	e=Y/N Y：有効 N：無効	e=N N：無効			
						t：Aztec Codeのモードタイプおよびデータレイヤー数	t=0 01≦t≦99 101≦t≦104 201≦t≦232 t=300	t=0 01≦t≦99 101≦t≦104 204≦t≦232			
						i：Aztec Codeのリーダー初期化シンボルの有無	i=Y/N Y：あり N：なし	i=N N:なし			
						n：Aztec Codeの構造化結合のシンボル数	1≦n≦26	1≦n≦26			
						id：Aztec CodeのメッセージID	24文字以内のASCIIコード	24文字以内のASCIIコード			
^B2		Interleaved 2 of 5 バーコード	フィールドにInterleaved 2 of 5 バーコードを設定します。	Barcode	^B2o,h,i,a,c	o：Interleaved 2 of 5のフィールドの向き	o=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B：270°回転（時計方向）	o=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B：270°回転（時計方向）		^B2	Low
						h：Interleaved 2 of 5のバーコード高さ[dot]	1≦h≦32000	1≦h≦24000			
						i：Interleaved 2 of 5のHRI文字の付加指定・解除	i=Y/N Y：指定 N：解除	i=Y/N Y：指定 N：解除			
						a：Interleaved 2 of 5のバーコード上側へのHRI文字付加の指定・解除	a=Y/N Y：指定 N：解除	a=Y/N Y：指定 N：解除			
						c：Interleaved 2 of 5のチェックデジット印刷指定・解除	c=Y/N Y：指定 N：解除	c=Y/N Y：指定 N：解除			

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^B3		Code 39 バーコード	フィールドにCode 39バーコードを設定します。	Barcode	^B3o,c,h,i,a	o：Code 39のフィールドの向き	o=N/R/I/B N：標準 R：90° 回転（時計方向） I：180° 回転 B：270° 回転（時計方向）	o=N/R/I/B N：標準 R：90° 回転（時計方向） I：180° 回転 B：270° 回転（時計方向）		^B3	Low
						c：Code 39のチェックデジット印刷指定・解除	c=Y/N Y：指定 N：解除	c=Y/N Y：指定 N：解除			
						h：Code 39のバーコード高さ[dot]	1≦h≦32000	1≦h≦24000			
						i：Code 39のHRI文字の付加指定・解除	i=Y/N Y：指定 N：解除	i=Y/N Y：指定 N：解除			
						a：Code 39のバーコード上側へのHRI文字付加の指定・解除	a=Y/N Y：指定 N：解除	a=Y/N Y：指定 N：解除			
^B7		PDF417 バーコード	フィールドにPDF417シンボルを設定します。	Barcode	^B7o,h,e,c,r,t	o：PDF417のフィールドの向き	o=N/R/I/B N：標準 R：90° 回転（時計方向） I：180° 回転 B：270° 回転（時計方向）	o=N/R/I/B N：標準 R：90° 回転（時計方向） I：180° 回転 B：270° 回転（時計方向）		^B7	Low
						h：PDF417の段高さ[dot]	1≦h≦ラベルの長さ	1≦h≦24000			
						e：PDF417のエラー訂正レベル	0≦e≦8	0≦e≦8			
						c：PDF417の列数	c=0（自動） 1≦c≦30	c=0（自動） 1≦c≦30			
						r：PDF417の段数	r=0（自動） 3≦r≦90	r=0（自動） 3≦r≦90			
						t：PDF417の右側インジケーター、ストップコード削除指定・解除	t=Y/N Y：指定 N：解除	t=Y/N Y：指定 N：解除			

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ 定義域	CW-C8000シリーズ 工場出荷時初期値	対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
^B8		EAN-8 バーコード	フィールドにEAN-8バーコードを設定します。	Barcode	^B8o,h,i,a	o：EAN-8のフィールドの向き	o=N/R/I/B N：標準 R：90° 回転（時計方向） I：180° 回転 B：270° 回転（時計方向）	o=N/R/I/B N：標準 R：90° 回転（時計方向） I：180° 回転 B：270° 回転（時計方向）		^B8	Low
						h：EAN-8のバーコード高さ[dot]	1≦h≦32000	1≦h≦24000			
						i：EAN-8のHRI文字の付加指定・解除	i=Y/N Y：指定 N：解除	i=Y/N Y：指定 N：解除			
						a：EAN-8のバーコード上側へのHRI文字付加の指定・解除	a=Y/N Y：指定 N：解除	a=Y/N Y：指定 N：解除			
^B9		UPC-E バーコード	フィールドにUPC-Eバーコードを設定します。	Barcode	^B9o,h,i,a,c	o：UPC-Eのフィールドの向き	o=N/R/I/B N：標準 R：90° 回転（時計方向） I：180° 回転 B：270° 回転（時計方向）	o=N/R/I/B N：標準 R：90° 回転（時計方向） I：180° 回転 B：270° 回転（時計方向）		^B9	Low
						h：UPC-E のバーコード高さ[dot]	1≦h≦32000	1≦h≦24000			
						i：UPC-EのHRI文字の付加指定・解除	i=Y/N Y：指定 N：解除	i=Y/N Y：指定 N：解除			
						a：UPC-Eのバーコード上側へのHRI文字付加の指定・解除	a=Y/N Y：指定 N：解除	a=Y/N Y：指定 N：解除			
						c：UPC-Eのチェックデジット印刷指定・解除	c=Y/N Y：指定 N：解除	c=Y/N Y：指定 N：解除			

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^BA		Code 93 バーコード	フィールドにCode 93バーコードを設定します。	Barcode	^BAo,h,i,a,c	o：Code 93のフィールドの向き	o=N/R/I/B N：標準 R：90° 回転（時計方向） I：180° 回転 B：270° 回転（時計方向）	o=N/R/I/B N：標準 R：90° 回転（時計方向） I：180° 回転 B：270° 回転（時計方向）		^BA	Low
						h：Code 93のバーコード高さ[dot]	1≦h≦32000	1≦h≦24000			
						i：Code 93のHRI文字の付加指定・解除	i=Y/N Y：指定 N：解除	i=Y/N Y：指定 N：解除			
						a：Code 93のバーコード上側へのHRI文字付加の指定・解除	a=Y/N Y：指定 N：解除	a=Y/N Y：指定 N：解除			
						c：Code 93のチェックデジット印刷指定・解除	c=Y/N Y：指定 N：解除	c=Y/N Y：指定 N：解除			
^BC		Code 128 バーコード	フィールドにCode 128バーコードを設定します。 UCC/EANモードは2023年1月時点のAIに対応します。	Barcode	^BCo,h,i,a,c,m	o：Code 128のフィールドの向き	o=N/R/I/B N：標準 R：90° 回転（時計方向） I：180° 回転 B：270° 回転（時計方向）	o=N/R/I/B N：標準 R：90° 回転（時計方向） I：180° 回転 B：270° 回転（時計方向）		^BC	Low
						h：Code 128のバーコード高さ[dot]	1≦h≦32000	1≦h≦24000			
						i：Code 128のHRI文字の付加指定・解除	i=Y/N Y：指定 N：解除	i=Y/N Y：指定 N：解除			
						a：Code 128のバーコード上側へのHRI文字付加の指定・解除	a=Y/N Y：指定 N：解除	a=Y/N Y：指定 N：解除			
						c：Code 128のMod10チェックデジットの付加の有無	c=Y/N Y：あり N：なし	c=Y/N Y：あり N：なし			
						m：Code 128のモード	m=N/U/A/D N：通常 U：UCC Case A：自動選択 D：UCC/EAN	m=N/U/A/D N：通常 U：UCC Case A：自動選択 D：UCC/EAN			

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^BD		MaxiCode	フィールドにMaxiCodeシンボルを設定します。	Barcode	^BDm,n,q	m：MaxiCodeのモード	m=2/3/4/5/6 2：構造化キャリアメッセージ： 数字の郵便番号（米国式） 3：構造化キャリアメッセージ： 英数字の郵便番号（インターナショナル） 4：標準シンボル 5：フルEEC 6：リーダープログラム	m=2/3/4/5/6 2：構造化キャリアメッセージ： 数字の郵便番号（米国式） 3：構造化キャリアメッセージ： 英数字の郵便番号（インターナショナル） 4：標準シンボル 5：フルEEC 6：リーダープログラム		^BD	Low
						n：MaxiCodeの構造化結合内の番号	1≦n≦8	1≦n≦8			
						q：MaxiCodeの構造化結合内のシンボル総数	1≦q≦8	1≦q≦8			
^BE		EAN-13 バーコード	フィールドにEAN-13バーコードを設定します。	Barcode	^BEo,h,i,a	o：EAN-13のフィールドの向き	o=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B：270°回転（時計方向）	o=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B：270°回転（時計方向）		^BE	Low
						h：EAN-13のバーコード高さ[dot]	1≦h≦32000	1≦h≦24000			
						i：EAN-13のHRI文字の付加指定・解除	i=Y/N Y：指定 N：解除	i=Y/N Y：指定 N：解除			
						a：EAN-13のバーコード上側へのHRI文字付加の指定・解除	a=Y/N Y：指定 N：解除	a=Y/N Y：指定 N：解除			
^BF		Micro PDF417	フィールドにMicro PDF417シンボルを設定します。	Barcode	^BFo,h,m	o：Micro PDF417のフィールドの向き	o=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B： 270°回転（時計方向）	o=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B： 270°回転（時計方向）		^BF	Low
						h：Micro PDF417のシンボルの高さ[dot]	1≦h≦9999	1≦h≦9999			
						m：Micro PDF417のモード	0≦m≦33	0≦m≦33			

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^BK		Codabar バーコード	フィールドにCodabarバーコードを設定します。	Barcode	^BKo,c,h,i,a,b,e	o：Codabarのフィールドの向き	o=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B： 270°回転（時計方向）	o=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B： 270°回転（時計方向）		^BK	Low
						c：Codabarのチェックデジット印刷の有無	c=N（固定） N：なし	c=N（固定） N：なし			
						h：Codabarのバーコード高さ[dot]	1≦h≦32000	1≦h≦24000			
						i：CodabarのHRI文字の付加指定・解除	i=Y/N Y：指定 N：解除	i=Y/N Y：指定 N：解除			
						a：Codabarのバーコード上側へのHRI文字付加の指定・解除	a=Y/N Y：指定 N：解除	a=Y/N Y：指定 N：解除			
						b：Codabarのスタート文字	b=A/B/C/D/T/N/E/*	b=A/B/C/D/T/N/E/*			
						e：Codabarのストップ文字	e=A/B/C/D/T/N/E/*	e=A/B/C/D/T/N/E/*			
^BO		Aztec Code	フィールドにAztec Codeシンボルを設定します。	Barcode	^BOo,m,e,t,i,n,id	o：Aztec Codeのフィールドの向き	o=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B：270°回転（時計方向）	o=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B：270°回転（時計方向）		^BO	Low
						m：Aztec Codeのモジュールサイズ	1≦m≦99	1≦m≦40			
						e：Aztec Codeの拡張チャネル解釈(ECI)の有効・無効	e=Y/N Y：有効 N：無効	e=N N：無効			
						t：Aztec Codeのモードタイプおよびデータレイヤー数	t=0 01≦t≦99 101≦t≦104 201≦t≦232 t=300	t=0 01≦t≦99 101≦t≦104 204≦t≦232			
						i：Aztec Codeのリーダー初期化シンボルの有無	i=Y/N Y：あり N：なし	i=N N：なし			
						n：Aztec Codeの構造化結合のシンボル数	1≦n≦26	1≦n≦26			
						id：Aztec Codeのメッセージ ID	24文字以内のASCIIコード	24文字以内のASCIIコード			

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^BQ		QR Code	フィールドにQR Codeシンボルを設定します。	Barcode	^BQo,m,s	o：QR Codeのフィールドの向き	o=N（固定） N：標準	o=N（固定） N：標準		^BQ	Low
						m：QR Codeのモデル	m=1/2 1：Model1 2：Model2	m=1/2 1：Model1 2：Model2			
						s：QR Codeのモジュールサイズ	1≦s≦99	1≦s≦40			
^BR		GS1 DataBar	フィールドにGS1 DataBar、UPC、EANバーコード、またはCompositeシンボルを設定します。	Barcode	^BRo,t,m,s,h,n	o：GS1 DataBarのフィールドの向き	o=N/R/I/B N：標準 R：90° 回転（時計方向） I：180° 回転 B：270° 回転（時計方向）	o=N/R/I/B N：標準 R：90° 回転（時計方向） I：180° 回転 B：270° 回転（時計方向）		^BR	Low
						t：GS1 DataBarのシンボルのタイプ	1≦t≦12 1：GS1 DataBar Standard 2：GS1 DataBar Truncated 3：GS1 DataBar Stacked 4：GS1 DataBar Stacked Omnidirectional 5：GS1 DataBar Limited 6：GS1 DataBar Expanded 7：UPC-A 8：UPC-E 9：EAN-13 10：EAN-8 11：UCC/EAN-128およびCC-A/CC-B 12：UCC/EAN-128および CC-C	1≦t≦12 1：GS1 DataBar Standard 2：GS1 DataBar Truncated 3：GS1 DataBar Stacked 4：GS1 DataBar Stacked Omnidirectional 5：GS1 DataBar Limited 6：GS1 DataBar Expanded 7：UPC-A 8：UPC-E 9：EAN-13 10：EAN-8 11：UCC/EAN-128およびCC-A/CC-B 12：UCC/EAN-128および CC-C			
						m：GS1 DataBarのモジュールサイズ	1≦m≦99	1≦m≦40			
						s：GS1 DataBarのセパレーター部分の高さ	1≦s≦2	1≦s≦2			
						h：UCC/EAN-128およびCC-A/CC-B/CC-Cのバーコード部分の高さ[dot]	1≦h≦32000	1≦h≦24000			
						n：GS1 DataBarExpandedの行あたりのセグメント数	2≦n≦22、偶数のみ有効 Compositeの場合は4以上。	2≦n≦22、偶数のみ有効 Compositeの場合は4以上。			

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^BU		UPC-A バーコード	現在のフィールドでUPC-Aバーコードを設定します。	Barcode	^BUo,h,i,a,c	o：UPC-Aのフィールドの向き	o=N/R/I/B N：標準 R：90° 回転（時計方向） I：180° 回転 B：270° 回転（時計方向）	o=N/R/I/B N：標準 R：90° 回転（時計方向） I：180° 回転 B：270° 回転（時計方向）		^BU	Low
						h：UPC-Aのバーコード高さ[dot]	1≦h≦32000	1≦h≦24000			
						i：UPC-AのHRI文字の付加指定・解除	i=Y/N Y：指定 N：解除	i=Y/N Y：指定 N：解除			
						a：UPC-Aのバーコード上側へのHRI文字付加の指定・解除	a=Y/N Y：指定 N：解除	a=Y/N Y：指定 N：解除			
						c：UPC-Aのチェックデジット印刷指定・解除	c= Y/N Y：指定 N：解除	c= Y/N Y：指定 N：解除			

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^BX		Data Matrix	フィールドにData Matrixシンボルを設定します。	Barcode	^BXo,s,e,c,r,d,i,f	o：Data Matrixのフィールドの向き	o=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B：270°回転（時計方向）	o=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B：270°回転（時計方向）		^BX	Low
						s：Data Matrixのモジュールサイズ	1≦s≦32000	1≦s≦24000			
						e：Data Matrixのエラー訂正レベル	e=0/50/80/100/140/200 0：ECC000 50：ECC050 80：ECC080 100：ECC100 140：ECC140 200：ECC200	e=200 200：ECC200			
						c：Data Matrixの列数	9≦c≦49 e =200の場合 10≦c≦144	正方形(f=1)の場合： c=10/12/14/16/18/ 20/22/24/26/32/36/ 40/44/48/52/64/72/ 80/88/96/104/120/ 132/144 長方形(f=2)の場合： r=8：c=18/32 r=12：c=26/36 r=16：c=36/48			
						r：Data Matrixの行数	9≦r≦49 e =200の場合 8≦r≦144	正方形(f=1)の場合： r=10/12/14/16/18/ 20/22/24/26/32/36/ 40/44/48/52/64/72/ 80/88/96/104/120/ 132/144 長方形(f=2)の場合： r=8/12/16			
						d：Data Matrix のデータ種類	d=1/2/3/4/5/6 1：数字、および空白文字 2：大文字アルファベット(A～Z)、 および空白文字 3： 数字、大文字アルファベット(A～Z)、 空白文字、ピリオド<.>、コンマ<,>、 ダッシュ<->、およびスラッシュ</> 4： 数字、大文字アルファベット(A～Z)、 および空白文字 5： ASCIIコード(00H～7EH) 6： ASCIIコード(00H～FFH)	d=1/2/3/4/5/6 1：数字、および空白文字 2：大文字アルファベット(A～Z)、 および空白文字 3： 数字、大文字アルファベット(A～Z)、 空白文字、ピリオド<.>、コンマ<,>、 ダッシュ<->、およびスラッシュ</> 4： 数字、大文字アルファベット(A～Z)、 および空白文字 5： ASCIIコード(00H～7EH) 6： ASCIIコード(00H～FFH)			
						i：Data Matrix ECC200のエスケープシーケンスの識別子	任意のASCII、1文字	任意のASCII、1文字			
						f：Data Matrix ECC200のシンボル形状	f=1/2 1:正方形 2:長方形	f=1/2 1:正方形 2:長方形			

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^BY		バーコードパラメーターデフォルト値の設定	バーコードで使用する、パラメーターのデフォルト値を設定します。	Barcode	^BYx,n,h	x：モジュールの幅[dot]	1≦x≦9999	1≦x≦85		^BY	Low
						n：バー幅比率	2.0≦n≦3.0	2.0≦n≦3.0			
						h：バーコード高さ[dot]	1≦h≦32000	1≦h≦24000			
^C(D		一時保存した描画キャンバスイメージの破棄	^C(Sコマンドによって一時的に保持していたフォーマットの描画キャンバスのイメージを破棄します。	Graphic	^C(D	なし	なし	なし			Low
^C(L		一時保存した描画キャンバスイメージの読み込み	^C(Sコマンドによって一時的に保持しているフォーマットの描画キャンバスのイメージを読み込み、現在のフォーマットの描画キャンバスに貼りつけます。	Graphic	^C(L	なし	なし	なし			Low
^C(S		描画キャンバスイメージの一時的保存	現在のフォーマットの描画キャンバスのイメージを一時的に保持します。	Graphic	^C(Sa	a：イメージ保存後の印刷指定	a=Y/N Y=指定 N=解除	a=Y/N Y=指定 N=解除			Low
^CC		フォーマットコマンドのプレフィックス文字の設定	フォーマットコマンドを示すプレフィックス文字を設定します。	Miscellaneous	^CCp	p：フォーマットコマンドのプレフィックス文字	<C>、<D>、<T>の文字を除く ASCIIコード1文字	<C>、<D>、<T>の文字を除く ASCIIコード1文字		^CC	High
~CC		フォーマットコマンドのプレフィックス文字の設定	フォーマットコマンドを示すプレフィックス文字を設定します。	Miscellaneous	~CCp	p：フォーマットコマンドのプレフィックス文字	<C>、<D>、<T>の文字を除く ASCIIコード1文字	<C>、<D>、<T>の文字を除く ASCIIコード1文字		~CC	High
^CD		コマンドパラメーターデリミタの設定	コマンドパラメーターの区切りを示す文字を設定します。	Miscellaneous	^CDs	s：パラメーター区切り文字	<C>、<D>、<T>の文字を除く ASCIIコード1文字	<C>、<D>、<T>の文字を除く ASCIIコード1文字		^CD	High
~CD		コマンドパラメーターデリミタの設定	コマンドパラメーターの区切りを示す文字を設定します。	Miscellaneous	~CDs	s：パラメーター区切り文字	<C>、<D>、<T>の文字を除く ASCIIコード1文字	<C>、<D>、<T>の文字を除く ASCIIコード1文字		~CD	High
^CF		デフォルトフォントの指定	フィールドの文字列描画に用いるデフォルトのフォント設定を指定します。	Text	^CFf,h,w	f：デフォルトのフォント識別子	0≦f≦9、アルファベット大文字(A～Z)	0≦f≦9、アルファベット大文字(A～Z)		^CF	Low
						h：デフォルトの文字高さ[dot]	0≦h≦9999	0≦h≦3000			
						w：デフォルトの文字幅[dot]	0≦w≦9999	0≦w≦3000			
^CI		国際フォントの設定	入力する文字コードと、描画する文字の関連づけを設定します。	Text	^CIa,s1,d1,s2,d2,…	a：文字コードセット	<国際文字セット> 0≦a≦12 <Code Page> a=13/27/31/33/34/35/36 <エンコード> a=14/15/16/17/24/26/28/29/30	0≦a≦12 a=13/14/15/16/17/24/26/27/28/31/33/34/35		^CI	Low
						s1：入力文字	0≦s1≦255	0≦s1≦255			
						d1：出力文字	0≦d1≦255	0≦d1≦255			
						・・					

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^CM		ドライブ文字割り当ての設定	メモリーデバイスにアクセスするためのドライブ文字の割り当てを設定します。	Miscellaneous	^CMb,e,r,a,m	b：ドライブ文字Bを割り付けるメモリーデバイス	b,e,r,a=B/E/R/A B：オプションメモリーデバイス E：内蔵不揮発メモリーデバイス R：内蔵揮発メモリーデバイス A：オプションメモリーデバイス	b = E/R E：内蔵不揮発メモリーデバイス R：内蔵揮発メモリーデバイス		^CM	Low
						e：ドライブ文字Eを割り付けるメモリーデバイス	b,e,r,a=B/E/R/A	e = E/R			
						r：ドライブ文字Rを割り付けるメモリーデバイス	b,e,r,a=B/E/R/A	r = E/R			
						a：ドライブ文字Aを割り付けるメモリーデバイス	b,e,r,a=B/E/R/A	a = E/R			
						m：複数ドライブ文字割り当ての有効・無効	m=M/文字入力無し M：複数ドライブ文字割り当て有効 文字入力無し：無効	m=M/文字入力無し M：複数ドライブ文字割り当て有効 文字入力無し：無効			
^CT		コントロールコマンドのプレフィックス文字の設定	コントロールコマンドを示すプレフィックス文字を設定します。	Miscellaneous	^CTp	p：コントロールコマンドのプレフィックス文字	<C>、<D>、<T>の文字を除く ASCIIコード１文字	<C>、<D>、<T>の文字を除く ASCIIコード１文字		^CT	High
~CT		コントロールコマンドのプレフィックス文字の設定	コントロールコマンドを示すプレフィックス文字を設定します。	Miscellaneous	~CTp	p：コントロールコマンドのプレフィックス文字	<C>、<D>、<T>の文字を除く ASCIIコード１文字	<C>、<D>、<T>の文字を除く ASCIIコード１文字		~CT	High
^CV		バーコード検証	バーコードの検証の有効・無効を設定します。	Barcode	^CVe	e：バーコード検証の有効・無効	e=Y/N Y：有効 N：無効	e=Y/N Y：有効 N：無効		^CV	Low
^CW		フォント識別子割り当ての設定	プリンターに保存したフォントファイルに、フォント識別子を割り当てます。	Text	^CWf,d:o.x	f：フォントファイルに割り付けるフォント識別子	0≦f≦9、アルファベット大文字（A～Z）	0≦f≦9、アルファベット大文字（A～Z）		^CW	Low
						d：フォントファイルが格納されているドライブ	d=R/E/B/A/Z R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー Z：書き換え不可メモリー	d=R/E/B/A/Z R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー Z：書き換え不可メモリー			
						o：フォントファイル名	8文字以内のASCIIコード	8文字以内のASCIIコード			
						x：拡張子	x=FNT/TTF/TTE/DAT	x=FNT/TTF/TTE/DAT			

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
~DE		文字コード変換表のダウンロード	文字コード変換表をプリンターにダウンロードします。	Text	~DEd:o.x,s,data	d：格納先メモリーデバイス	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー		~DE	Low
						o：文字コード変換表のファイル名	8文字以内のASCIIコード (20H～7EH)	8文字以内のASCIIコード (20H～7EH)			
						x：拡張子	x=CNV	x=CNV			
						s：文字コード変換表のデータサイズ[byte]	数値 最大サイズは機種による	数値 最大サイズは機種による			
						data：文字コード変換表データ	CNV形式のバイナリーデータ	CNV形式のバイナリーデータ			
^DF		ラベルフォーマットの保存	ラベルフォーマット内のコマンドをラベルフォーマットファイルに保存します。	Format	^DFd:o.x	d：ラベルフォーマットファイル格納先ドライブ	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー		^DF	Low
						o：ラベルフォーマットファイル名	8文字以内のASCIIコード	8文字以内のASCIIコード			
						x：拡張子	x=FMT（固定）	x=FMT（固定）			
~DG		グラフィックスの保存	白黒のビットマップグラフィックスをプリンターにダウンロードします。	Graphic	~DGd:o.x,s,w,data	d：格納先ドライブ	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー		~DG	Low
						o：グラフィックスファイル名	8文字以内のASCIIコード	8文字以内のASCIIコード			
						x：拡張子	x=GRF（固定）	x=GRF（固定）			
						s：グラフィックスデータサイズ[byte]	s > 0	s > 0			
						w：水平方向の幅[8dot]	w > 0	w > 0			
						data：グラフィックスデータ	16進数文字列	16進数文字列			
~DN		グラフィックス保存の中止	グラフィックスデータのダウンロードを中止し、通常のコマンド解析処理を再開します。	Graphic	~DN	なし	なし	なし		~DN	High
~DU		TrueTypeフォントの保存	TrueTypeフォントをプリンターにダウンロードします。	Text	~DUd:o.x,s,data	d：格納先ドライブ	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー		~DU	Low
						o：TrueTypeフォントのファイル名	8文字以内のASCIIコード	8文字以内のASCIIコード			
						x：拡張子	x=FNT	x=FNT			
						s：TrueTypeフォントのデータサイズ[byte]	s >0	s >0			
						data：TrueTypeフォントデータ	16進数文字列	16進数文字列			

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
~DY		ファイルの保存	グラフィックス、またはフォントデータを、プリンターにダウンロードします。	Graphic	~DYd:o,f,x,t,w,data	d：格納先ドライブ	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー		~DY	Low
						o：ファイル名	8文字以内のASCIIコード	8文字以内のASCIIコード			
						f：データフォーマット	f=A/B/P A：ASCII/ZB64 B：バイナリー P：PNG(ZB64)	f=A/B/P A：ASCII/ZB64 B：バイナリー P：PNG(ZB64)			
						x：拡張子種類	x=E/G/P/T/BGD/UCL E：TTE G：GRF P：PNG T：TTF BGD：BGD	x=E/G/P/T/BGD/UCL E：TTE G：GRF P：PNG T：TTF BGD：BGD			
						t：グラフィックスデータサイズ[byte]	t >0	t >0			
						w：行あたりデータサイズ[byte]	w >0	w >0			
						data：データ	ASCIIまたはバイナリー（パラメーターfにより異なる）	ASCIIまたはバイナリー（パラメーターfにより異なる）			
^F(C		フィールドカラーの設定	文字や図形等の前景、背景それぞれに、カラーと不透明度を指定します。	Format	^F(Cr1,g1,b1,a1,i1,r2,g2,b2,a2,i2	r1：前景部分の赤色成分 g1：前景部分の緑色成分 b1：前景部分の青色成分	0≦r1≦255 0≦g1≦255 0≦b1≦255	0≦r1≦255 0≦g1≦255 0≦b1≦255			Low
						a1：前景部分の不透明度	0≦a1≦255	0≦a1≦255			
						i1：前景部分の反転の指定・解除	i1=D/N/R D：”^FR”（フィールド反転)/”^LR”（ラベル反転）の指定に従う N：反転解除 R：反転指定	i1=D/N/R D：”^FR”（フィールド反転)/”^LR”（ラベル反転）の指定に従う N：反転解除 R：反転指定			
						r2：背景部分の赤色成分 g2：背景部分の緑色成分 b2：背景部分の青色成分	0≦r2≦255 0≦g2≦255 0≦b2≦255	0≦r2≦255 0≦g2≦255 0≦b2≦255			
						a2：背景部分の不透明度	0≦a2≦255	0≦a2≦255			
						i2：背景部分の反転の指定・解除	i2=D/N/R D：”^FR”（フィールド反転)/”^LR”（ラベル反転）の指定に従う N：反転解除 R：反転指定	i2=D/N/R D：”^FR”（フィールド反転)/”^LR”（ラベル反転）の指定に従う N：反転解除 R：反転指定			

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^FB		フィールドブロック	フィールドの文字列の描画に、折り返しを設定します。	Format	^FBw,l,s,j,h	w：折り返しの幅[dot]	0≦w≦9999	0≦w≦9999		^FB	Low
						l：折り返しの最大行数	1≦l≦9999	1≦l≦9999			
						s：行間スペースの調整値[dot]	-9999≦s≦9999	-9999≦s≦9999			
						j：位置寄せ	j =L/C/R/J L：左寄せ C：中央寄せ R：右寄せ J：両端揃え（最終行左寄せ）	j =L/C/R/J L：左寄せ C：中央寄せ R：右寄せ J：両端揃え（最終行左寄せ）			
						h：ぶら下がりインデント[dot]	0≦h≦9999	0≦h≦9999			
^FC		クロック識別子の設定	フィールドデータ内で、リアルタイムクロックの日時を呼び出す時に用いる識別子を設定します。	Clock	^FCf,s,t	f：第一クロックの識別子	ASCIIコード1文字	ASCIIコード1文字		^FC	Low
						s：第二クロックの識別子	ASCIIコード1文字	ASCIIコード1文字			
						t：第三クロックの識別子	ASCIIコード1文字	ASCIIコード1文字			
^FD		フィールドデータ	フィールドにフィールドデータを描画します。	Format	^FDdata	data：フィールドデータ	プレフィックスに設定されている文字を除くASCIIコード最大3072バイト	プレフィックスに設定されている文字を除くASCIIコード最大3072バイト		^FD	Low
^FH		16進識別子の設定	フィールドに16進識別子を設定します。	Format	^FHi	i：16進識別子	ASCIIコード1文字	ASCIIコード1文字		^FH	Low
^FM		PDF417の複数フィールド基点位置	PDF-417、またはマイクロPDF-417バーコードを分割し、指定した各座標に描画します。	Format	^FMx1,y1,x2,y2,…	x1：第一シンボルのｘ方向位置[dot]	0≦x1≦32000、x1=e e：描画対象から除外	0≦x1≦32000、x1=e e：描画対象から除外		^FM	Low
						y1：第一シンボルのｙ方向位置[dot]	0≦y1≦32000、y1=e e：描画対象から除外	0≦y1≦32000、y1=e e：描画対象から除外			
						x2：第二シンボルのｘ方向位置[dot]	0≦x2≦32000、x2=e e：描画対象から除外	0≦x2≦32000、x2=e e：描画対象から除外			
						y2：第二シンボルのｙ方向位置[dot]	0≦y2≦32000、y2=e e：描画対象から除外	0≦y2≦32000、y2=e e：描画対象から除外			
						・・・	(最大60ペアまで)	(最大60ペアまで)			
^FN		フィールド番号	フィールドにフィールド番号を割り当てます。	Format	^FNn	n：フィールド番号	0≦n≦9999	0≦n≦9999		^FN	Low
^FO		フィールド基点位置	ホームポジションからの相対位置でフィールド基点位置を設定します。	Format	^FOx,y,j	x：ラベル上のフィールド基点のx座標[dot]	0≦x≦32000	0≦x≦32000		^FO	Low
						y：ラベル上のフィールド基点のy座標[dot]	0≦y≦32000	0≦y≦32000			
						j：フィールド基点位置指定	j =0/1/2 0：左側 1：右側 2：自動	j =0/1/2 0：左側 1：右側 2：自動			

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^FP		フィールドのテキスト書式の設定	現在のフィールドの文字列描画の書式を設定します。	Format	^FPd,s	d：フィールドの文字列描画方向	d =H/V/R H：横書き（左から右に） V：縦書き（上から下に） R：横書き（右から左に）	d =H/V/R H：横書き（左から右に） V：縦書き（上から下に） R：横書き（右から左に）		^FP	Low
						s：文字間スペースの追加量[dot]	0≦s≦9999	0≦s≦9999			
^FR		フィールド反転印刷の設定	フィールド描画に白黒反転を設定します。	Format	^FR	なし	なし	なし		^FR	Low
^FS		フィールド定義終端	フィールドの定義を終了します。	Format	^FS	なし	なし	なし		^FS	Low
^FT		フィールド基点位置	ホームポジションからの相対位置で、フィールドの描画基点を設定します。	Format	^FTx,y,j	x：ラベル上のフィールド描画基点のx座標[dot]	0≦x≦32000	0≦x≦32000		^FT	Low
						y：ラベル上のフィールド描画基点のy座標[dot]	0≦y≦32000	0≦y≦32000			
						j：フィールド内の描画基点	j =0/1/2 0：左側 1：右側 2：自動	j =0/1/2 0：左側 1：右側 2：自動			
^FV		フィールド変数	フィールドにフィールドデータを描画します。	Format	^FVdata	data：可変フィールドデータ	プレフィックスに設定されている文字を除くASCIIコード 最大3072バイト	プレフィックスに設定されている文字を除くASCIIコード 最大3072バイト		^FV	Low
^FW		デフォルトフィールド向きの設定	デフォルトのフィールドの向きおよび基点位置を設定します。	Format	^FWo,j	o：デフォルトのフィールドの向き	o=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B： 270°回転（時計方向）	o=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B： 270°回転（時計方向）		^FW	Low
						j：デフォルトのフィールド基点位置	j=0/1/2 0：左側 1：右側 2：自動	j=0/1/2 0：左側 1：右側 2：自動			
^FX		コメント	ラベルフォーマットの印刷に影響しない文字列を定義します。	Miscellaneous	^FXdata	data：コメント文字列	プレフィックスに設定されている文字を除くASCIIコード 最大3072バイト	プレフィックスに設定されている文字を除くASCIIコード 最大3072バイト		^FX	Low
^GB		矩形グラフィックス	フィールドに矩形を描画します。	Graphic	^GBw,h,t,c,r	w：矩形の幅[dot]	1≦w≦32000	1≦w≦2645		^GB	Low
						h：矩形の高さ[dot]	1≦h≦32000	1≦h≦24000			
						t：外周線の太さ[dot]	1≦t≦32000	1≦t≦2645			
						c：外周線の色	c =B/W B：黒（フィールドにカラーを設定した場合、設定した色） W：白	c =B/W B：黒（フィールドにカラーを設定した場合、設定した色） W：白			
						r：角丸めの大きさ	0≦r≦8	0≦r≦8			

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^GC		円グラフィックス	フィールドに円を描画します。	Graphic	^GCd,t,c	d：円の直径[dot]	3≦d≦32000	3≦d≦2645		^GC	Low
						t：外周線の太さ[dot]	2≦t≦32000	2≦t≦2645			
						c：外周線の色	c =B/W B：黒（フィールドにカラーを設定した場合、設定した色） W：白	c =B/W B：黒（フィールドにカラーを設定した場合、設定した色） W：白			
^GD		対角線グラフィックス	フィールドに斜線を描画します。	Graphic	^GDw,h,t,c,d	w：斜線の幅[dot]	3≦w≦32000	3≦w≦2645		^GD	Low
						h：斜線の高さ[dot]	3≦h≦32000	3≦h≦24000			
						t：斜線の太さ[dot]	1≦t≦32000	1≦t≦2645			
						c：斜線の色	c =B/W B：黒（フィールドにカラーを設定した場合、設定した色） W：白	c =B/W B：黒（フィールドにカラーを設定した場合、設定した色） W：白			
						d：斜線の向き	d =R/L/</>/<\> R、</>：右上から左下 L、<\>：左上から右下	d =R/L/</>/<\> R、</>：右上から左下 L、<\>：左上から右下			
^GE		楕円グラフィックス	フィールドに楕円を描画します。	Graphic	^GEw,h,t,c	w：楕円の幅[dot]	3≦w≦32000	3≦w≦2645		^GE	Low
						h：楕円の高さ[dot]	3≦h≦32000	3≦h≦24000			
						t：外周線の太さ[dot]	2≦t≦32000	2≦t≦2645			
						c：外周線の色	c =B/W B：黒（フィールドにカラーを設定した場合、設定した色） W：白	c =B/W B：黒（フィールドにカラーを設定した場合、設定した色） W：白			
^GF		ビットマップグラフィックス	フィールドに白黒ビットマップグラフィックスを描画します。	Graphic	^GFf,t,s,w,data	f：データフォーマット	f=A/B/C A：16進数文字列 B：バイナリー C：圧縮バイナリー	f=A/B A：16進数文字列 B：バイナリー		^GF	Low
						t：グラフィックスデータサイズ[byte]	0≦t≦9999999	0≦t≦7944000			
						s：グラフィックスサイズ[byte]	0≦s≦9999999	0≦s≦7944000			
						w：水平方向の幅（水平方向のドット数を8で割った数。端数は切り上げ）	0≦w≦9999999	0≦w≦7944000			
						data：グラフィックスデータ	16進数文字列またはバイナリー（パラメーターfで指定する）	16進数文字列またはバイナリー（パラメーターfで指定する）			

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^GS		特殊フォント指定	フィールドにシンボルマークを設定します。	Graphic	^GSo,h,w	o：フィールドの向き	o=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B：270°回転（時計方向）	o=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B：270°回転（時計方向）		^GS	Low
						h：文字高さ[dot]	0≦h≦9999	0≦h≦3000			
						w：文字の幅[dot]	0≦w≦9999	0≦w≦3000			
~H(C	BB	バーコードの情報送信	バーコードのサイズに関する情報を送信します。	Barcode	~H(CBB,b	b=M：拡大率のデフォルト	なし	なし			High
~H(C	BW	バー幅補正値の送信	バーコード印刷する時に適用される、バー幅補正値を送信します。	Barcode	~H(CBW,b	b=C：バー幅補正値[dot]	なし	なし			High
~H(C	CA	ドライブ別名の送信	ドライブの別名を送信します。	Miscellaneous	~H(CCA,b	b=A：ドライブA別名	なし	なし			High
						b=B：ドライブB別名	なし	なし			
						b=E：ドライブE別名	なし	なし			
						b=R：ドライブR別名	なし	なし			
~H(C	FE	有効なエンコード表の送信	指定する文字コードと、フォントを構成する文字コードとを関連づけるエンコード変換表ファイル名を送信します。	Text	~H(CFE,b	b=T：有効な文字コード変換表	なし	なし			High
~H(C	LB	背景画像設定ファイル名の送信	オーバーレイ機能で取り込む背景画像ファイル名を送信します。	Graphic	~H(CLB,b	b=I：背景画像設定ファイル名	なし	なし			High
						b=X：背景画像X位置[dot]	なし	なし			
						b=Y：背景画像Y位置[dot]	なし	なし			
~H(C	LE	用紙端調整の送信	用紙端（左端、または先端）位置の調整値を送信します。ラベル先端に対するブラックマーク位置の調整値を送信します。	Media configuration	~H(CLE,b	b=L：ラベル左端位置調整量（論理）[dot]	なし	なし			High
						b=M：ラベル左端位置調整量（物理）[dot]	なし	なし			
						b=T：ラベル先端位置調整量（物理）[dot]	なし	なし			
~H(C	LM	用紙種類の送信	用紙の種類（ラベル先端検出方法、用紙形態、給紙経路、用紙形状、用紙種類）を送信します。	Media configuration	~H(CLM,b	b=D：ラベル先端検出方法	なし	なし			High
						b=F：用紙形態	なし	なし			
						b=P：給紙経路	なし	なし			
						b=S：用紙形状	なし	なし			
						b=T：用紙種類	なし	なし			
~H(C	LP	紙送り量調整の送信	紙送り量、または切り取り位置の調整量を送信します。	Media configuration	~H(CLP,b	b=O：切り取り位置調整[dot]	なし	なし			High
						b=T： 連続紙の用紙先端調整[dot]	なし	なし			
~H(C	LR	解像度設定の送信	解像度（印刷、レンダリング、またはオーバーレイ機能で取り込む背景画像のレンダリング）の設定を送信します。	Printer setting	~H(CLR,b	b=B：背景画像レンダリング解像度[dpi]	なし	なし			High
						b=M：印刷解像度倍率	なし	なし			
						b=P：印刷解像度[dpi]	なし	なし			
						b=R：フォーマット解像度[dpi]	なし	なし			
						b=Z：置き換えられるプリンターの印刷解像度[dpi]	なし	なし			

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
~H(C	LS	用紙設定の送信	用紙レイアウト（ラベル間距離、左ギャップ、ラベル長、ラベル幅、右ギャップ、穴・用紙端間距離）を送信します。	Media configuration	~H(CLS,b	b=C：ラベル間距離[dot]	なし	なし			High
						b=G：左ギャップ[dot]	なし	なし			
						b=L：ラベル長[dot]	なし	なし			
						b=P：ラベル幅[dot]	なし	なし			
						b=R：右ギャップ[dot]	なし	なし			
						b=T：穴・用紙端間距離[dot]	なし	なし			
~H(C	MF	用紙フィード設定の送信	ヘッド-用紙間距離、電源ON時、用紙交換時の用紙フィードシーケンス設定、または用紙吸引強度の設定を送信します。	Printer setting	~H(CMF,b	b=G：ヘッド-用紙間距離	なし	なし			High
						b=H：用紙交換時動作	なし	なし			
						b=M：手動用紙吸引強度	なし	なし			
						b=P：電源オン時動作	なし	なし			
						b=S：用紙吸引強度	なし	なし			
~H(C	MN	ノズル抜け補完有効・無効の送信	自動ノズル抜け補完機能の有効・無効を送信します。	Printer setting	~H(CMN,b	b=S：ノズル抜け補完有効・無効	なし	なし			High
~H(C	MP	印刷動作設定の送信	印刷動作（用紙上フラッシングモード、印刷動作モード、印刷速度、プリンター基本単位系）の設定を送信します。	Printer setting	~H(CMP,b	b=F：用紙上フラッシングモード	なし	なし			High
						b=M：印刷動作モード	なし	なし			
						b=S：印刷速度	なし	なし			
						b=U：プリンタ基本単位系	なし	なし			
~H(C	MQ	ピーラー制御調整量の設定の送信	ピーラー制御調整量の設定を送信します。	Printer setting	~H(CMQ,b	b=B：手貼時のピール位置調整[dot]	なし	なし			High
~H(C	MT	時刻指定クリーニング設定の送信	時刻指定クリーニングの開始時刻を送信します。	Printer setting	~H(CMT,b	b=T：時刻指定クリーニング開始時刻	なし	なし			High
~H(C	MV	ノズル自己診断動作設定の送信	ノズル自己診断動作（自己診断後のクリーニング、ノズル抜け許容数、印刷中自己診断間隔（枚数）、ノズル抜け検出時動作、ノズル自己診断有効・無効）の設定を送信します。	Printer setting	~H(CMV,b	b=A：自己診断後のクリーニング	なし	なし			High
						b=C：ノズル抜け許容数	なし	なし			
						b=I ：印刷中自己診断間隔（枚数）	なし	なし			
						b=O：ノズル抜け検出時動作	なし	なし			
						b=S：ノズル自己診断有効・無効	なし	なし			
~H(C	PC	画像補正設定の送信	印刷する画像の補正(彩度、バンディング低減補正値、色補正種類、インク打ち込みレベル補正値、エッジ補正、特色リストファイル、色調（イエロー）、色調（マゼンタ）、色調（シアン）、コントラスト、黒比率補正値、明るさ)の設定を送信します。	Printer setting	~H(CPC,b	b=A ：彩度	なし	なし			High
						b=B：バンディング低減補正値	なし	なし			
						b=C：色補正種類	なし	なし			
						b=D：インク打ち込みレベル補正値	なし	なし			
						b=F：エッジ補正	なし	なし			
						b=I：特色リストファイル	なし	なし			
						b=L：色調（イエロー）	なし	なし			
						b=M：色調（マゼンタ）	なし	なし			
						b=N：色調（シアン）	なし	なし			
						b=O：コントラスト	なし	なし			
						b=P：黒比率補正値	なし	なし			
						b=R： 明るさ	なし	なし			

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
~H(C	UB	ブザー設定の送信	ブザー鳴動のプリンター印刷動作への対応づけ、または音量レベルを送信します。	Printer setting	~H(CUB,b	b=E：エラー時ブザー鳴動有効・無効	なし	なし			High
						b=F：エラー時ブザー連続鳴動の有効・無効	なし	なし			
						b=S：ブザー鳴動タイミング	なし	なし			
						b=Z：ブザー音量	なし	なし			
~H(C	UI	ボタン有効・無効の送信	ボタンの有効・無効を送信します。	Control panel	~H(CUI,b	b=B：キャンセルボタン有効・無効	なし	なし			High
						b=C：カットボタン有効・無効	なし	なし			
						b=F：フィードボタン有効・無効	なし	なし			
						b=P：ポーズボタン有効・無効	なし	なし			
~H(C	UL	パネル設定の送信	パネル言語を送信します。	Control panel	~H(CUL,b	b=L：パネル言語	なし	なし			High
~H(C	WR	エラー時機能の指定・解除の送信	印刷途中のエラーで中止したラベル印刷に関する機能の指定・解除を送信します。	Configuration	~H(CWR,b	b=C：用紙無しエラー時未完成ラベルのカット機能の指定・解除	なし	なし			High
						b=P： エラー時再印刷機能の指定・解除	なし	なし			
^H(E		エコーバック	パラメータで指定する文字列を返します。	Status	^H(Ea	a：エコー文字列	0文字～18文字のASCII文字列	0文字～18文字のASCII文字列			Low
~H(I	MF	ファームウェアバージョンの送信	ファームウエアバージョンを送信します。	Status	~H(IMF,b	b=V :ファームウェアバージョン	なし	なし			High
~H(I	MM	モデル情報の送信	モデル情報を送信します。	Status	~H(IMM,b	b=I :インクモデル	なし	なし			High
~H(I	MP	プリンター個体情報の送信	プリンター個体情報を送信します。	Status	~H(IMP,b	b=S：シリアル番号	なし	なし			High
~H(Q	IQ	インク残量の送信	プリンターが持つ全色分のインク残量を送信します。	Status	~H(QIQ	なし	なし	なし			High
~H(Q	MN	メンテナンスボックス空き容量の送信	メンテナンスボックスの空き容量を送信します。	Status	~H(QMN	なし	なし	なし			High
~H(Q	RS	ロール紙残量の送信	ロール紙の残量を送信します。	Status	~H(QRS	なし	なし	なし			High
~H(Q	WN	発生ワーニングの送信	プリンターがコマンドを受けた時点で発生しているすべてのワーニング種類を送信します。	Status	~H(QWN	なし	なし	なし			High
~H(S	CM	メンテナンスカウンターの送信	メンテナンスカウンターを送信します。	Status	~H(SCM,b	b=C：オートカッター動作回数	なし	なし			High
						b=O：製品稼働時間	なし	なし			
~H(S	CN	リセット不可カウンターの送信	リセット不可能な累積カウンターを送信します。	Status	~H(SCN,b	b=C：リセット不可カウンター（センチ）	なし	なし			High
						b=I：リセット不可カウンター（インチ）	なし	なし			
						b=L：リセット不可カウンター（ラベル印刷枚数）	なし	なし			

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
~H(S	DS	ドライブ空き容量の送信	ユーザー使用可能なドライブ残容量を送信します。	Status	~H(SDS,b	b=A：Aドライブ空き容量	なし	なし			High
						b=B：Bドライブ空き容量	なし	なし			
						b=E：Eドライブ空き容量	なし	なし			
						b=R：Rドライブ空き容量	なし	なし			
~H(S	EA	エラー状態の送信	エラー状態（エラー名称）を送信します。	Status	~H(SEA,b	b=E：エラー状態	なし	なし			High
						b=F：フェータルエラー発生状態	なし	なし			
~H(S	LS	用紙検出の送信	プリンターが検出した用紙のサイズを送信します。	Media configuration	~H(SLS,b	b=H：用紙幅	なし	なし			High
						b=V：用紙長	なし	なし			
~H(S	MA	プリンター動作状態の送信	プリンター動作状態を送信します。	Status	~H(SMA,b	b=S：プリンター動作状態	なし	なし			High
~H(S	PA	印刷停止状態の送信	印刷停止要因の発生状態を送信します。	Status	~H(SPA,b	b=C：カバーオープン状態	なし	なし			High
						b=O：パネル操作待ち中状態	なし	なし			
						b=P：用紙無状態	なし	なし			
						b=S： 一時停止状態	なし	なし			
~H(S	PB	バッファフル状態の送信	バッファフル状態を送信します。	Status	~H(SPB,b	b=F：バッファーフル状態	なし	なし			High
^HF		ラベルフォーマットファイルの送信	ラベルフォーマットファイルのデータをホストに送信します。	Format	^HFd：o.x	d：格納ドライブ	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー		^HF	Low
						o：ファイル名	8文字以内のASCIIコード	8文字以内のASCIIコード			
						x：拡張子	x=FMT（固定）	x=FMT（固定）			
^HG		ビットマップファイルの送信	白黒ラスターグラフィックスファイルのデータをホストに送信します。	Graphic	^HGd：o.x	d：格納ドライブ	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー		^HG	Low
						o：ファイル名	8文字以内のASCIIコード	8文字以内のASCIIコード			
						x：拡張子	x=GRF（固定）	x=GRF（固定）			
^HH		ラベル設定の送信	ラベル設定をホストに送信します。	Status	^HH	なし	なし	なし		^HH	Low
~HI		識別情報の送信	プリンターの識別情報をホストに送信します。	Status	~HI	なし	なし	なし		~HI	High
~HM		プリンターRAM容量の送信	プリンターのRAM容量をホストに送信します。	Status	~HM	なし	なし	なし		~HM	High
~HS		ステータスの送信	プリンターステータスをホストに送信します。	Status	~HS	なし	なし	なし		~HS	High

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^HW		ディレクトリリストの送信	対象ドライブに保存されているファイル情報を一覧形式でホストに送信します。	Status	^HWd:o.x,f	d：対象ドライブ	d=R/E/B/A/Z R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー Z：書き換え不可メモリー	d=R/E/B/A/Z R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー Z：書き換え不可メモリー		^HW	Low
						o：ファイル名	8文字以内のASCIIコード ワイルドカード（アスタリスク<*>）	8文字以内のASCIIコード ワイルドカード（アスタリスク<*>）			
						x：拡張子	すべての拡張子 ワイルドカード（アスタリスク<*>）	すべての拡張子 ワイルドカード（アスタリスク<*>）			
						f：フォーマット	f=c/d c：カラムモード d：基本モード	f=c/d c：カラムモード d：基本モード			
^HY		ファイルの送信	グラフィックスファイルのデータをホストに送信します。	Graphic	^HYd:o.x	d：格納ドライブ	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー		^HY	Low
						o：ファイル名	1～8文字のASCII文字列	1～8文字のASCII文字列			
						x：拡張子	ZB64形式送信：G/P G：GRF P：PNG	ZB64形式送信：G/P G：GRF P：PNG			
^ID		ファイルの削除	メモリーデバイスに格納されているファイルを削除します。	Miscellaneous	^IDd:o.x	d：格納ドライブ	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー		^ID	Low
						o：ファイル名	8文字以内のASCIIコード ワイルドカード（アスタリスク<*>）	8文字以内のASCIIコード ワイルドカード（アスタリスク<*>）			
						x：拡張子	すべての拡張子 ワイルドカード（アスタリスク<*>）	すべての拡張子 ワイルドカード（アスタリスク<*>）			
^IL		グラフィックスファイルの描画	ラベルフォーマットにグラフィックスファイルを描画します。	Graphic	^ILd:o.x	d：格納ドライブ	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー		^IL	Low
						o：ファイル名	8文字以内のASCIIコード	8文字以内のASCIIコード			
						x：拡張子	x=GRF/PNG	x=GRF/PNG			

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^IM		グラフィックスファイルの位置指定描画	フィールドにグラフィックスファイルを描画します。	Graphic	^IMd:o.x	d：格納ドライブ	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー		^IM	Low
						o：ファイル名	8文字以内のASCIIコード	8文字以内のASCIIコード			
						x：拡張子	x=GRF/PNG	x=GRF/PNG			
^IS		描画キャンバスの保存	”^XZ”でラベルフォーマットを終了する時、描画キャンバスを保存します。	Graphic	^ISd:o.x,p	d：格納ドライブ	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー		^IS	Low
						o：ファイル名	8文字以内のASCIIコード	8文字以内のASCIIコード			
						x：拡張子	x=GRF/PNG	x=GRF/PNG			
						p：印刷イメージ保存後の印刷指定	p =Y /N Y：印刷あり N：印刷なし	p =Y /N Y：印刷あり N：印刷なし			
~J(C		クリーニングの実行	ヘッドのクリーニングを実行します。	Printer control	~J(C	なし	なし	なし			High
~J(M	CA	キャリブレーションの実行	キャリブレーション種類を指定して、キャリブレーションを実行します。	Printer control	~J(MCA,a	a：キャリブレーション種類	ASCII 1文字	a=O/P O:用紙検出(簡易) P:用紙検出		~JC	High
~J(M	CL	クリーニングの実行	クリーニング種類を指定してヘッドのクリーニングを実行します。	Printer control	~J(MCL,a	a：クリーニング種類	ASCII 1文字	a=A/H A:自動 H:強い			High
~JA		全フォーマットのキャンセル	プリンター内のすべてのラベルフォーマットを消去します。	Printer control	~JA	なし	なし	なし		~JA	High
^JB		ドライブの初期化	対象ドライブを初期化します	Miscellaneous	^JBd	d：対象ドライブ	d=E/B/A E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー	d=E E：不揮発メモリー		^JB	Low
~JC		用紙キャリブレーション	用紙のキャリブレーションを実行します。	Printer setting	~JC	なし	なし	なし		~JC	High
^JM		解像度倍率の設定	ラベルフォーマットの印刷解像度倍率を設定します。	Printer setting	^JMd	d：印刷解像度倍率	d=A/B A：通常解像度 B：低解像度	d=A/B A：通常解像度 B：低解像度		^JM	Low
~JP		フォーマットのポーズとキャンセル	印刷を完了していない中で最も古いラベルフォーマットを消去し、一時停止状態に移行します。	Printer control	~JP	なし	なし	なし		~JP	High

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
~JR		ソフトリセット	プリンターをリセットします。	Printer control	~JR	なし	なし	なし		~JR	High
^JU		不揮発設定の更新	プリンター設定の不揮発保存または初期化を行います。	Printer setting	^JUf	f：設定の保存または読み出し	f=F/N/R/S F：プリンター設定を工場出荷時設定で初期化する N：通信設定を工場出荷時設定で初期化する R：プリンター設定を最新の不揮発保存設定で初期化する S：現在のプリンター設定を不揮発保存する	f=F/R/S F：プリンター設定を工場出荷時設定で初期化する R：プリンター設定を最新の不揮発保存設定で初期化する S：現在のプリンター設定を不揮発保存する		^JU	Low
~JX		ラベルフォーマット定義のキャンセル	定義途中のラベルフォーマットを消去します。	Printer control	~JX	なし	なし	なし		~JX	Low
^JZ		エラー後再印刷の設定	エラーにより印刷を中止したラベルの、再印刷の有効・無効を設定します。	Printer setting	^JZe	e：エラー時再印刷機能の有効・無効	e=Y/N Y：有効 N：無効	e=Y/N Y：有効 N：無効		^JZ	Low
^KL		パネル言語の設定	パネルの情報表示に用いる言語を設定します。	Control panel	^KLl	l：パネル言語設定	1:英語 2:スペイン語 3:フランス語 4:ドイツ語 5:イタリア語 7:ポルトガル語 11:オランダ語 13:日本語 14:韓国語 15:簡体字中国語 16:繁体字中国語 17:ロシア語 18:ポーランド語 100:ギリシャ語 101:トルコ語	1:英語 2:スペイン語 3:フランス語 4:ドイツ語 5:イタリア語 7:ポルトガル語 11:オランダ語 13:日本語 14:韓国語 15:簡体字中国語 16:繁体字中国語 17:ロシア語 18:ポーランド語 100:ギリシャ語 101:トルコ語		^KL	Low
^LH		ラベルのホームポジションの設定	印刷位置の基準となるホームポジションを設定します。	Format	^LHx,y	x：ホームポジションのx座標[dot] y：ホームポジションのy座標[dot]	0≦x≦32000 0≦y≦32000	0≦x≦32000 0≦y≦32000		^LH	Low
^LR		ラベル白黒反転印刷の設定	ラベル全体に反転印刷を設定します。	Format	^LRe	e：ラベル反転印刷の指定・解除	e=Y/N Y：指定 N：解除	e=Y/N Y：指定 N：解除		^LR	Low
^LS		ラベル水平位置の移動	ラベル左端位置の調整量を設定します。	Media configuration	^LSl	l：ラベル左端位置調整量 [dot]	-9999≦l≦9999	-2645≦l≦2645		^LS	Low
^LT		ラベル垂直位置の移動	ラベル先端位置の調整量を設定します。	Media configuration	^LTd	d：ラベル先端位置調整量 [dot]	-9999≦d≦9999	-48≦d≦48		^LT	Low
^MC		印刷後描画消去の設定	印刷後の描画キャンバス消去を設定します。	Format	^MCe	e：描画キャンバス消去の指定・解除	e=Y/N Y：指定 N：解除	e=Y/N Y：指定 N：解除		^MC	Low

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^MF		復帰後動作の設定	電源オン時動作と用紙交換時動作を設定します。	Printer setting	^MFo,s	o：電源オン時動作	o=C/F/L/N/S C：キャリブレーション F：フィード L：用紙長測定 N：フィードなし S：短いキャリブレーション	o=C/F/L/N/S C：キャリブレーション F：フィード L：用紙長測定 N：フィードなし S：短いキャリブレーション		^MF	Low
						s：用紙交換時動作	s=C/F/L/N/S C：キャリブレーション F：フィード L：用紙長測定 N：フィードなし S：短いキャリブレーション	s=C/F/L/N/S C：キャリブレーション F：フィード L：用紙長測定 N：フィードなし S：短いキャリブレーション			
^MM		印字モードの設定	印刷終了後のプリンターの動作を設定します。	Printer setting	^MMm	m：印字モード	m=T/P/R/A/C T：カットなし P：手貼り剥離 R：巻き取り A：自動機貼り剥離 C：カットあり	m=C/P/T C:カットあり P:手貼り剥離 T:カットなし		^MM	Low
^MN		ラベル先端検出方法の設定	ラベル先端検出方法を設定します。	Media configuration	^MNs	s：ラベル先端検出方法	s=N/Y/W/M N：連続紙（ラベル先端を検出しない） Y、W：ギャップ検出 M：ブラックマーク検出	s=N/Y/W/M N：連続紙（ラベル先端を検出しない） Y、W：ギャップ検出 M：ブラックマーク検出		^MN	Low
^MP		ボタン有効・無効の設定	ボタンの有効・無効を設定します。	Control panel	^MPo	o：ボタン無効の指定	o=W/F/X/M/S/E W：一時停止ボタンの無効 F：紙送りボタンの無効 X：キャンセルボタンの無効 M：メニューボタンの無効 S：全ボタンの無効 E：全ボタンの有効	o=W/F/X/S/E W：一時停止ボタンの無効 F：紙送りボタンの無効 X：キャンセルボタンの無効 S：全ボタンの無効 E：全ボタンの有効		^MP	Low
^MU		長さ単位の設定	描画の位置やサイズを指定する単位を設定します。	Printer setting	^MUu,i,o	u：プリンタ基本単位系	u=D/I/M D：ドット I：インチ M：ミリメーター	u=D/I/M D：ドット I：インチ M：ミリメーター		^MU	Low
						i：レンダリング解像度[dpi]	i=150/200/300/600	i=150/200/300/600			
						o：印刷解像度[dpi]	o=200/300/600	o=200/300/600 200[dpi]は、^S(CLR,Z:置き換えられるプリンターの印刷解像度で200[dpi]を指定した場合のみ使用すること。			
^P(M	BZ	ブザー鳴動の実行	ブザー鳴動を実行します。	Printer control	^P(MBZ	なし	なし	なし			Low
^P(M	CT	カットの実行	カットを実行します。	Printer control	^P(MCT	なし	なし	なし			Low

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^PH		頭出し	ラベルを1枚紙送りします。	Printer control	^PH	なし	なし	なし		^PH	Low
~PH		頭出し	ラベルを1枚紙送りします。	Printer control	~PH	なし	なし	なし		~PH	High
^PM		ラベルの左右反転印刷の設定	ラベルの左右反転印刷を指定・解除します。	Format	^PMe	e：ラベルの左右反転印刷の指定・解除	e=Y/N Y：指定 N：解除	e=Y/N Y：指定 N：解除		^PM	Low
^PO		ラベルの180°回転印刷の設定	ラベルの180°回転印刷を設定します。	Format	^POe	e：ラベル180°回転印刷の指定・解除	e=N/I N：解除 I：指定	e=N/I N：解除 I：指定		^PO	Low
^PP		一時停止	プリンターを一時停止状態に移行します。	Printer control	^PP	なし	なし	なし		^PP	Low
~PP		一時停止	プリンターを一時停止状態に移行します。	Printer control	~PP	なし	なし	なし		~PP	High
^PQ		印刷枚数の設定	ラベルフォーマットの印刷枚数を設定します。	Printer setting	^PQt,i,c,p	t：合計印刷枚数	1≦t≦99,999,999	1≦t≦99,999,999		^PQ	Low
						i：一時停止およびカットの印刷間隔枚数	0≦i≦99,999,999	0≦i≦99,999,999			
						c：連番ラベル印刷部数	0≦c≦99,999,999	0≦c≦99,999,999			
						p：一時停止抑制の指定・解除	p=Y/N Y：指定 N：解除	p=Y/N Y：指定 N：解除			
~PS		一時停止解除	プリンターの一時停止状態を解除します。	Printer control	~PS	なし	なし	なし		~PS	High
~RO		カウンターのリセット	カウンターをリセットします。	Miscellaneous	~ROc	c：リセット対象カウンター	c=1/2 1：カウンター1 2：カウンター2	c=1/2 1：カウンター1 2：カウンター2		~RO	High
^S(C	BB	バーコードサイズの設定	バーコードのサイズを設定します。	Barcode	^S(CBB,b,c	b=M：拡大率のデフォルト	1≦c≦99	1≦c≦40	6		Low
^S(C	BW	バーコードのバー幅補正値の設定	バーコード印刷する時に適用される、バー幅補正値を設定します。	Barcode	^S(CBW,b,c	b=C：バー幅補正値[dot]	-9999≦c≦9999	-2≦c≦2	0		Low
^S(C	CA	ドライブ別名の設定	ドライブの別名を設定します。	Miscellaneous	^S(CCA,b,c	b=A：ドライブA別名	c=A/B/E/R A：オプションメモリー B：オプションメモリー E：不揮発メモリー R：揮発メモリー	c=E/R E：不揮発メモリー R：揮発メモリー	E	^CM	Low
						b=B：ドライブB別名	c=A/B/E/R	c=E/R	E	^CM	
						b=E：ドライブE別名	c=A/B/E/R	c=E/R	E	^CM	
						b=R：ドライブR別名	c=A/B/E/R	c=E/R	R	^CM	

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^S(C	FE	文字コード変換表の設定	文字コードとフォントデータを関連づける文字コード変換表ファイルを設定します。	Text	^S(CFE,b,c	b=T：有効な文字コード変換表	c=d:o.x d=A/B/E/R/Z o=8文字以内のASCIIコード x=CNV	c=d:o.x d=A/B/E/R/Z o=8文字以内のASCIIコード x=CNV	なし		Low
^S(C	LB	背景画像設定ファイルの設定	オーバーレイ機能で取り込む背景画像ファイルを設定します。	Graphic	^S(CLB,b,c	b=I：背景画像設定ファイル名	c=d:o.x d=A/B/E/R/Z o=8文字以内のASCIIコード x=BGD/PNG	c=d:o.x d=A/B/E/R/Z o=8文字以内のASCIIコード x=BGD/PNG	なし		Low
			背景画像貼り付け位置【X軸】を設定する			b=X：背景画像X位置[dot]	0≦c≦32000	0≦c≦32000	0		
			背景画像貼り付け位置【Y軸】を設定する			b=Y：背景画像Y位置[dot]	0≦c≦32000	0≦c≦32000	0		
^S(C	LE	用紙端の設定	用紙端（左端、または先端）位置の調整量を設定します。	Media configuration	^S(CLE,b,c	b=L：ラベル左端位置調整量（論理）[dot]	-9999≦c≦9999	-2645≦c≦2645	0	^LS	Low
						b=M：ラベル左端位置調整量（物理）[dot]	-9999≦c≦9999	-24≦c≦24	0		
						b=T：ラベル先端位置調整量（物理）[dot]	-9999≦c≦9999	-48≦c≦48	0	^LT	

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^S(C	LM	用紙種類の選択	用紙の種類（ラベル先端検出方法、用紙形態、給紙経路、用紙形状、用紙種類）を選択します。	Media configuration	^S(CLM,b,c	b=D：ラベル先端検出方法	c=H/M/N/W H：タグ穴検出 M：ブラックマーク検出 N：検出しない W：ギャップ検出	c=H/M/N/W H：タグ穴検出 M：ブラックマーク検出 N：検出しない W：ギャップ検出	W	^MN	Low
						b=F：用紙形態	c=CL/CP/DL/TG/WB CL：全面ラベル CP：連続紙 DL：ダイカットラベル TG：タグ WB：リストバンド	c=CL/CP/DL/TG CL：全面ラベル CP：連続紙 DL：ダイカットラベル TG：タグ	DL		
						b=P：給紙経路	c=IR/ER IR：内部ロール紙供給 ER：外部用紙供給	c=IR/ER IR：内部ロール紙供給 ER：外部用紙供給	IR		
						b=S：用紙形状	c=RP/FP RP：ロール紙 FP：ファンフォールド紙	c=RP/FP RP：ロール紙 FP：ファンフォールド紙	RP		
						b=T：用紙種類	c= P1/P2/P3:普通紙 M1/M2/M3:マット紙 S1/S2/S3:合成紙 G1/G2/G3:光沢紙 GS1/GS2/GS3:光沢フィルム PG1/PG2/PG3:高光沢紙 T1/T2/T3:上質紙 WB1/WB2/WB3:リストバンド	c= P1:普通紙 M1:マット紙 S1:合成紙 G1:光沢紙 GS1:光沢フィルム PG1:高光沢紙 T1:上質紙	M1		
^S(C	LP	紙送り量調整の設定	紙送り量、または切り取り位置の調整量を設定します。	Media configuration	^S(CLP,b,c	b=O：切り取り位置調整[dot]	-9999≦c≦9999	-473≦c≦36	0	~TA	Low
						b=T： 連続紙の用紙先端調整[dot]	-9999≦c≦9999	0≦c≦513	0		
^S(C	LR	解像度の設定	解像度（印刷、レンダリング、またはオーバーレイ機能で取り込む背景画像のレンダリング）を設定します。	Printer setting	^S(CLR,b,c	b=B：背景画像レンダリング解像度[dpi]	c=200/300/600	c=200/300/600	600		Low
						b=M：印刷解像度倍率	c=A/B A：通常解像度 B：低解像度	c=A/B A：通常解像度 B：低解像度	A	^JM	
						b=P：印刷解像度[dpi]	c= 200/300/600	c=200/300/600 200[dpi]は、^S(CLR,Z:置き換えられるプリンターの印刷解像度で200[dpi]を指定した場合のみ使用すること。	600	^MU	
						b=R：フォーマット解像度[dpi]	c=150/200/300/600	c=150/200/300/600	600	^MU	
						b=Z：置き換えられるプリンターの印刷解像度[dpi]	c=200/300/600	c=200/300/600	600		

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^S(C	LS	用紙の設定	用紙レイアウト（ラベル間距離、左ギャップ、ラベル長、ラベル幅、右ギャップ、穴・用紙端間距離）を設定します。	Media configuration	^S(CLS,b,c	b=C：ラベル間距離[dot]	0≦c≦9999	0≦c≦142 70dot未満に設定した場合は16dotの倍数になるよう印刷結果のラベル間距離がクリップされる。	71		Low
						b=G：左ギャップ[dot]	0≦c≦9999	0≦c≦709	48		
						b=L：ラベル長[dot]	0≦c≦99999	188≦c≦24000 ラベル間距離を70dot未満に設定した場合は16dotの倍数になるよう印刷結果の画像がクリップされる。	3600		
						b=P：ラベル幅[dot]	0≦c≦9999	506≦c≦2645	2551		
						b=R：右ギャップ[dot]	0≦c≦9999	0≦c≦709	48		
						b=T：穴・用紙端間距離[dot]	0≦c≦9999	0≦c≦7228	672		
^S(C	MF	用紙のフィード設定	ヘッド-用紙間距離、電源ON時、用紙交換時の用紙フィードシーケンス、または用紙吸引強度を設定します。	Printer setting	^S(CMF,b,c	b=G：ヘッド-用紙間距離	1≦c≦255	1≦c≦4	2		Low
						b=H：用紙交換時動作	c=C/F/L/N/S C：キャリブレーション F：フィード L：用紙長測定 N：フィードなし S：短いキャリブレーション	c=C/F/L/N/S C：キャリブレーション F：フィード L：用紙長測定 N：フィードなし S：短いキャリブレーション	F	^MF	
						b=M：手動用紙吸引強度	1≦c≦10	1≦c≦10	10		
						b=P：電源オン時動作	c=C/F/L/N/S C：キャリブレーション F：フィード L：用紙長測定 N：フィードなし S：短いキャリブレーション	c=C/F/L/N/S C：キャリブレーション F：フィード L：用紙長測定 N：フィードなし S：短いキャリブレーション	N	^MF	
						b=S：用紙吸引強度	c=E/D E：有効 D：無効	c=E/D E：有効 D：無効	D		
^S(C	MN	ノズル抜け補完機能の有効・無効	自動ノズル抜け補完機能の有効・無効を設定します。	Printer setting	^S(CMN,b,c	b=S：ノズル抜け補完有効・無効	c=E/D E：有効 D：無効	c=E/D E：有効 D：無効	E		Low

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^S(C	MP	印刷動作の設定	印刷動作（用紙上フラッシングモード、印刷動作モード、印刷速度、プリンター基本単位系）を設定します。	Printer setting	^S(CMP,b,c	b=F：用紙上フラッシングモード	c=1/2 1:ドット発生量小 2:ドット発生量大	c=1/2 1:ドット発生量小 2:ドット発生量大	1		Low
						b=M：印刷動作モード	c=T/P/R/A/C/D/F/L/U/K T：カットなし P：手貼り剥離 R：巻き取り A：自動機貼り剥離 C：カットあり D/F/L/U/K： 予約	c=C/P/T C:カットあり P:手貼り剥離 T:カットなし	T	^MM	
						b=S：印刷速度	c=1/2/3/4/5/6/8/9/10/11/12/13/14 1：25.4 [mm/sec] 2：50.8 [mm/sec] 3：76.2 [mm/sec] 4：101.6 [mm/sec] 5：127 [mm/sec] 6：152.4 [mm/sec] 8：203.2 [mm/sec] 9：220.5 [mm/sec] 10：245 [mm/sec] 11：269.5 [mm/sec] 12：304.8 [mm/sec] 13：330.2 [mm/sec] 14：355.6 [mm/sec]	c = 6/12 6：152.4 [mm/sec] 12：304.8 [mm/sec]	12		
						b=U：プリンタ基本単位系	c=D/I/M D：ドット I：インチ M：ミリメーター	c=D/I/M D：ドット I：インチ M：ミリメーター	D	^MU	
^S(C	MQ	ピーラー制御調整量の設定	ピーラー制御調整量を設定します。	Printer setting	^S(CMQ,b,c	b=B：手貼時のピール位置調整[dot]	-9999≦c≦9999	0≦c≦1181	0		Low
^S(C	MT	時刻指定クリーニング設定	時刻指定クリーニングの開始時間を設定します。	Printer setting	^S(CMT,b,c	b=T：時刻指定クリーニング開始時刻	hh:mm hhとmmは、2桁以内の数値 hhは00～23 mmは00～59	hh:mm hhとmmは、2桁以内の数値 hhは00～23 mmは00～59 現在時刻から10分以内の時刻を設定した場合は24時間後の該当時刻からクリーニングが行われる。	00:00		Low

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^S(C	MV	ノズル自己診断動作の設定	ノズル自己診断動作（自己診断後のクリーニング、ノズル抜け許容数、印刷中自己診断間隔（枚数）、ノズル抜け検出時動作、ノズル自己診断有効・無効）を設定します。	Printer setting	^S(CMV,b,c	b=A：自己診断後のクリーニング	c=D/E/N D：実施しない E：自動実施 N：印刷中は実施しない	c=D/E/N D：実施しない E：自動実施 N：印刷中は実施しない	E		Low
						b=C：ノズル抜け許容数	0≦c≦9999	0≦c≦10	6		
						b=I ：印刷中自己診断間隔（枚数）	0≦c≦99999999 0：ジョブ区切りのみ	1≦c≦25000	500		
						b=O：ノズル抜け検出時動作	c= C/N C：印刷継続 N：通知	c= C/N C：印刷継続 N：通知	C		
						b=S：ノズル自己診断有効・無効	c=E/D E：有効 D：無効	c=E/D E：有効 D：無効	D		
^S(C	PC	画像補正の設定	印刷する画像の補正(彩度、バンディング低減補正値、色補正種類、インク打ち込みレベル補正値、エッジ補正有効/無効、特色リストファイル、色調（イエロー）、色調（マゼンタ）、色調（シアン）、コントラスト、黒比率補正値、明るさ)を設定します。	Printer setting	^S(CPC,b,c	b=A ：彩度	-99≦c≦99	-25≦c≦25	0		Low
						b=B：バンディング低減補正値	-9999≦c≦9999	-3≦c≦7	0		
						b=C：色補正種類	c=ASCII1文字	c=D/E/N/V D：色補正なし E：EPSON基準色 N：自然な色合い V：あざやかな色合い	N		
						b=D：インク打ち込みレベル補正値	-9999≦c≦9999	-3≦c≦10	0		
						b=F：エッジ補正有効・無効	c=E/D E：有効 D：無効	c=E/D E：有効 D：無効	D		
						b=I：特色リストファイル	c=d:o.x d=A/B/E/R o=8文字以内のASCIIコード x=UCL	c=d:o.x d=A/B/E/R o=8文字以内のASCIIコード x=UCL	なし		
						b=L：色調（イエロー）	-99≦c≦99	-25≦c≦25	0		
						b=M：色調（マゼンタ）	-99≦c≦99	-25≦c≦25	0		
						b=N：色調（シアン）	-99≦c≦99	-25≦c≦25	0		
						b=O：コントラスト	-99≦c≦99	-25≦c≦25	0		
						b=P：黒比率補正値	-9999≦c≦9999	-6≦c≦0	0		
						b=R： 明るさ	-99≦c≦99	-25≦c≦25	0		

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^S(C	UB	ブザー鳴動の設定	ブザー鳴動のプリンター印刷動作への対応づけ、または音量レベルを設定します。	Printer setting	^S(CUB,b,c	b=E：エラー時ブザー鳴動有効・無効	c=E/D E：有効 D：無効	c=E/D E：有効 D：無効	E		Low
						b=F：エラー時ブザー連続鳴動の有効・無効	c=E/D E：有効 D：無効	c=E/D E：有効 D：無効	D		
						b=S：ブザー鳴動タイミング	c=N/E/L N：なし E：ラベル毎 L：最終ラベル	c=N/L N：なし L：最終ラベル	N		
						b=Z：ブザー音量	c=N/S/M/L/X N：OFF S：小 M：中 L：大 X：最大	c=N/S/M/L/X N：OFF S：小 M：中 L：大 X：最大	M		
^S(C	UI	ボタン有効・無効の設定	ボタンの有効・無効を設定します。	Control panel	^S(CUI,b,c	b=B：キャンセルボタン有効・無効	c=E/D E：有効 D：無効	c=E/D E：有効 D：無効	E	^MP	Low
						b=C：カットボタン有効・無効	c=E/D E：有効 D：無効	c=E/D E：有効 D：無効	E		
						b=F：フィードボタン有効・無効	c=E/D E：有効 D：無効	c=E/D E：有効 D：無効	E	^MP	
						b=P：ポーズボタン有効・無効	c=E/D E：有効 D：無効	c=E/D E：有効 D：無効	E	^MP	

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^S(C	UL	パネルの設定	パネル言語を設定します。	Control panel	^S(CUL,b,c	b=L：パネル言語	c= 1:英語 2:スペイン語 3:フランス語 4:ドイツ語 5:イタリア語 7:ポルトガル語 11:オランダ語 13:日本語 14:韓国語 15:簡体字中国語 16:繁体字中国語 17:ロシア語 18:ポーランド語 100:ギリシャ語 101:トルコ語	c= 1:英語 2:スペイン語 3:フランス語 4:ドイツ語 5:イタリア語 7:ポルトガル語 11:オランダ語 13:日本語 14:韓国語 15:簡体字中国語 16:繁体字中国語 17:ロシア語 18:ポーランド語 100:ギリシャ語 101:トルコ語	仕向先に依存	^KL	Low
^S(C	WR	エラー時機能の指定・解除	印刷途中のエラーで中止したラベル印刷に関する機能の指定・解除を設定します。 エラー時再印刷機能はエラー全般に適用されます。 用紙なしエラー時未完成ラベルのカット機能は用紙なしとなった場合のみ適用されます。	Configuration	^S(CWR,b,c	b=C：用紙なしエラー時未完成ラベルのカット機能の指定・解除	c=Y/N Y：指定 N：解除	c=Y/N Y：指定 N：解除	Y		Low
						b=P：エラー時再印刷機能の指定・解除	c=Y/N Y：指定 N：解除	c=Y/N Y：指定 N：解除	Y	^JZ	
^SE		文字コード変換表の選択	有効な文字コード変換表を設定します。	Text	^SEd:o.x	d：格納ドライブ	d=R/E/B/A/Z R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー Z：書き換え不可メモリー	d=R/E/B/A/Z R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー Z：書き換え不可メモリー		^SE	Low
						o：文字コード変換表のファイル名	8文字以内のASCIIコード	8文字以内のASCIIコード			
						x：拡張子	x=CNV (固定)	x=CNV (固定)			
^SF		連番フィールド	連番フィールドを設定します。	Format	^SFt,i	t：連番対象指定の文字列	t=D/H/O/A/N/%からなる文字列 D：10進数 H：16進数 O：8進数 A：アルファベット N：英数字 %：無視する文字	t=D/H/O/A/N/%からなる文字列 D：10進数 H：16進数 O：8進数 A：アルファベット N：英数字 %：無視する文字		^SF	Low
						i：増分量	数字またはアルファベット	数字またはアルファベット			

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^SL		日時印刷の設定	ラベルに描画する日時の言語、および日時をセットするタイミングを設定します。	Clock	^SLt,l	t：日時をセットするタイミング	t=S S：ラベルフォーマット開始時	t=S S：ラベルフォーマット開始時		^SL	Low
						l：日時を印刷する言語	1≦l≦18 1=英語 2=スペイン語 3=フランス語 4=ドイツ語 5=イタリア語 6=ノルウェー語 7=ポルトガル語 8=スウェーデン語 9=デンマーク語 10=スペイン語2 11=オランダ語 12=フィンランド語 13=日本語 14=韓国語 15=簡体字中国語 16=繁体字中国語 17=ロシア語 18=ポーランド語	1≦l≦18 1=英語 2=スペイン語 3=フランス語 4=ドイツ語 5=イタリア語 6=ノルウェー語 7=ポルトガル語 8=スウェーデン語 9=デンマーク語 10=スペイン語2 11=オランダ語 12=フィンランド語 13=日本語 14=韓国語 15=簡体字中国語 16=繁体字中国語 17=ロシア語 18=ポーランド語			
^SN		連番データ	現在のフィールドに連番データを描画します。	Format	^SNi,d,z	i：初期値	数字およびアルファベット	数字およびアルファベット		^SN	Low
						d：増減量	12桁以内の数字およびマイナス<->	12桁以内の数字およびマイナス<->			
						z：ゼロ< 0 >パディングの有無	z=Y/N Y：あり（ゼロ削除しない） N：なし（ゼロ削除する）	z=Y/N Y：あり（ゼロ削除しない） N：なし（ゼロ削除する）			
^SO		日時オフセットの設定	第二クロック、または第三クロックに対して、日時を設定します。この時、第一クロックとの差分で日時を設定します。	Clock	^SOt,mo,d,y,h,mi,s	t：対象クロック	t=2/3 2：第二クロック 3：第三クロック	t=2/3 2：第二クロック 3：第三クロック		^SO	Low
						mo：月(オフセット量)	-32000≦mo≦32000	-32000≦mo≦32000			
						d：日(オフセット量)	-32000≦d≦32000	-32000≦d≦32000			
						y：年(オフセット量)	-32000≦y≦32000	-32000≦y≦32000			
						h：時(オフセット量)	-32000≦h≦32000	-32000≦h≦32000			
						mi：分(オフセット量)	-32000≦mi≦32000	-32000≦mi≦32000			
						s：秒(オフセット量)	-32000≦s≦32000	-32000≦s≦32000			

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^ST		日時の設定	第一クロックの年月日、時刻を設定します。	Clock	^STmo,d,y,h,mi,s,f	mo：月	01≦mo≦12	01≦mo≦12		^ST	Low
						d：日	01≦d≦31	01≦d≦31			
						y：年	2000≦y≦2099	2000≦y≦2099			
						h：時	00≦h≦23	00≦h≦23			
						mi：分	00≦mi≦59	00≦mi≦59			
						s：秒	00≦s≦59	00≦s≦59			
						f：時刻表現	f=A/P/M A：午前 P：午後 M：24時間制	f=A/P/M A：午前 P：午後 M：24時間制			
~TA		カット位置の調整	カット位置の調整値を設定します。	Media configuration	~TAd	d：カット位置の調整値[dot]	-9999≦d≦9999	-473≦d≦36		~TA	High
^TB		テキストブロック	フィールドの文字列描画に、折り返しを設定します。	Format	^TBo,w,h	o：ブロックの向き	o=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B：270°回転（時計方向）	o=N/R/I/B N：標準 R：90°回転（時計方向） I：180°回転 B：270°回転（時計方向）		^TB	Low
						w：ブロック幅[dot]	1≦w≦9999	1≦w≦9999			
						h：ブロック高さ	1≦h≦ラベル長	1≦h≦ラベル長			
^TO		ファイルのコピー	メモリーデバイスに格納されているファイルをコピーします。	Miscellaneous	^TOd1:o1.x1,d2:o2.x2	d1：コピー元ドライブ	d1=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー	d1=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー		^TO	Low
						o1：コピー元ファイル名	8文字以内のASCIIコード ワイルドカード（アスタリスク<*>）	8文字以内のASCIIコード ワイルドカード（アスタリスク<*>）			
						x1：コピー元ファイルの拡張子	すべての拡張子 ワイルドカード（アスタリスク<*>）	すべての拡張子 ワイルドカード（アスタリスク<*>）			
						d2：コピー先ドライブ	d2= R/E/B/A	d2= R/E/B/A			
						o2：コピー先ファイル名	8文字以内のASCIIコード ワイルドカード（アスタリスク<*>）	8文字以内のASCIIコード ワイルドカード（アスタリスク<*>）			
						x2：コピー先ファイルに付加する拡張子	すべての拡張子 ワイルドカード（アスタリスク<*>）	すべての拡張子 ワイルドカード（アスタリスク<*>）			
~W(P	NC	ノズルチェックパターン印刷	プリンターの動作を確認するためのパターンを、印刷します。	Printer control	~W(PNC	なし	なし	なし			Low
~WC		設定ラベルの印刷	複数の情報を一覧表形式で印刷します。	Miscellaneous	~WC	なし	なし	なし		~WC	Low

コマンド一覧 アルファベット順

[1]「優先度」とは機能実行時の優先度です。

コマンド	機能識別子	機能名	説明	分類	コマンドコード	パラメーターの説明	ESC/Label定義域	CW-C8000シリーズ		対応するZPL IIコマンド	優先度[1]
								定義域	工場出荷時初期値		
^WD		ディレクトリラベルの印刷	メモリーデバイスに保存されているファイル情報を印刷します。	Miscellaneous	^WDd:o.x	d：格納ドライブ	d=R/E/B/A/Z R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー Z：書き換え不可メモリー	d=R/E/B/A/Z R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー Z：書き換え不可メモリー		^WD	Low
						o：ファイル名	8文字以内のASCIIコード ワイルドカード（アスタリスク<*>）	8文字以内のASCIIコード ワイルドカード（アスタリスク<*>）			
						x：拡張子	すべての拡張子 ワイルドカード（アスタリスク<*>）	すべての拡張子 ワイルドカード（アスタリスク<*>）			
^XA		ラベルフォーマットの開始	ラベルフォーマットを開始します。	Format	^XA	なし	なし	なし		^XA	Low
^XF		ラベルフォーマットファイルの読み込み	ラベルフォーマットファイルを読み込みます。	Format	^XFd:o.x	d：格納ドライブ	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー		^XF	Low
						o：ファイル名	8文字以内のASCIIコード	8文字以内のASCIIコード			
						x：拡張子	x=FMT（固定）	x=FMT（固定）			
^XG		グラフィックスファイルの倍率指定描画	フィールドにグラフィックスファイルを描画します。	Graphic	^XGd:o.x,mx,my	d：格納ドライブ	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー	d=R/E/B/A R：揮発メモリー E：不揮発メモリー B：オプションメモリー A：オプションメモリー		^XG	Low
						o：ファイル名	8文字以内のASCIIコード	8文字以内のASCIIコード			
						x：拡張子	x=GRF/PNG	x=GRF/PNG			
						mx：x方向拡大率	1≦mx≦10	1≦mx≦10			
						my：y方向拡大率	1≦my≦10	1≦my≦10			
^XZ		フォーマットの終了	フォーマットを終了します。	Format	^XZ	なし	なし	なし		^XZ	Low

付録 A　プリンターエラー・ワーニング一覧

- プリンターのエラー状態の取得は"~H(S"(プリンター動作状態の取得)コマンドを使用します。
- プリンターのワーニング状態の取得は"~H(Q"(プリンター状態の取得)コマンドを使用します。

表 A-1 及び表 A-2 に、CW-C8000 シリーズにおけるプリンターエラーとワーニングの一覧を記載します。

表 A-1 プリンターエラーの一覧

定義域の値	**エラー内容**
NE	エラー発生なし
FE	フェイタルエラー
CO	カバーオープンエラー(用紙カバー) ※1
IE	インクカートリッジ交換要 or インクカートリッジ認識不可エラー
SJ	用紙ジャムエラー
SN	用紙なしエラー
MF	メンテナンスボックスオーバーフローエラー
SS	用紙サイズエラー
ST	用紙パスエラー
SR	用紙検出エラー
SM	用紙ミスマッチエラー ※2
CI	インクカバーオープンエラー ※3
MN	メンテナンスボックスなしエラー
SE	用紙取り外し待ちエラー
LT	メンテナンスエラー(チューブ寿命)
CF	フロントカバーオープンエラー(ヘッドメンテナンスカバー)
SC	センサーキャリブレーションエラー
IC	インク残量不足によるクリーニング不可エラー
MC	廃液容量不足によるクリーニング不可エラー

※1 CW-C8000 シリーズにおいてはロールカバーと用紙カバーは一体であり用紙カバーと称する。

※2 ダイカットラベル用紙でラベルが一定量以上欠落していた場合に用紙ミスマッチエラーとなる。

※3 CW-C8000 シリーズにおいてはインクカバーとメンテナンスボックスカバーは一体でありインクカバーと称する。

表 A-2 プリンターワーニングの一覧

定義域の値	**ワーニング内容**
IC1	シアンインクカートリッジ交換間近警告
IM1	マゼンタインクカートリッジ交換間近警告
IY1	イエローインクカートリッジ交換間近警告
IK1	黒インクカートリッジ交換間近警告
MNF	メンテナンスボックス交換間近警告
NSU	ノズルチェック無効
WSC	サービスコール警告
WNC	ノズル詰まり警告